## 放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6 年 2 月 1 日

事業所名:デイサービスdash新小岩

区	分	チェック項目	はい	どちらともい えない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	1			
• 体制整備	2	職員の配置数は適切であるか	7	1			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化 の配慮が適切になされているか	8				
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7		1	保護者面談の前後にス タッフ間で話し合いを行っ ている。	より多くのスタッフが参加できるよう、話し合いの場を設ける。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	1			アンケート調査で頂いた保護者様からの意見をもとにスタッフ間で話し合い、業務改善に生かしている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開しているか	7	1		ホームページで公表している。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげているか	4	1	8		第三者による外部評価は行って いない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保しているか	8			月1回の研修会を実施している。 また必要と感じた外部の 研修にも参加している。	
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、 放課後等デイサービス計画を作成している か	8			半年ごとに面談を行い、計画を作成している。	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	1	1	重症心身障害児向け のアセスメントツールを 工夫して自社にて作成 している	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	1		様々な職種からの視点で 考え活動プログラムを立 案している。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫して いるか	6	2			
適切	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ 細やかに設定して支援しているか	5	3			
な支援の	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	2			保護者様の希望を優先し計画、支援を行っている為、個別と集団の計画を入れていない児童もいる。
提供	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われる支援の内容や役割分担に ついて確認しているか	7	1			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを し、その日行われた支援の振り返りを行い、 気付いた点等を共有しているか	4	3	1		全体では支援前に申し送りをしている。連絡事項等あれば申し送り ノートに必ず記載していく。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを 徹底し、支援の検証・改善につなげている か	6	2			連絡ノートやリハビリ経過記録票 に記載している。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	1			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み 合わせて支援を行っているか	7	1			

区分		チェック項目	はい	どちらともい えない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最もふ さわしい者が参画しているか	8				
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6	2		定期的な会議等に参加している。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	7	1			
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	1	1		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業 所から障害福祉サービス事業所等へ移行 する場合、それまでの支援内容等の情報を 提供する等しているか	4	3	1	開業してからまだ卒業生 が出ていない為、行ってい ない。	今後卒業生が出たときは情報提供していく。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援 センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	2	1	必要と感じた研修会へ参加している。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	3		今年度から保育園との交 流を開始した。	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加 しているか	3	3	2		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共 通理解を持っているか	8				
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保 護者に対してペアレント・トレーニング等の 支援を行っているか	4	2	2		
保護者	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8				
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相 談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っ ているか	8				
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等 を開催する等により、保護者同士の連携を 支援しているか	3	3	2		コロナ禍もあり機会を作れなかった。今後アンケートを実施し、保護 者様の意見を把握した上で検討し ていく。
1への説明責	33	子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護者 に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適 切に対応しているか	8				
任等	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者 に対して発信しているか	5	3		年に一度活動・行事予定 表を配布している。また SNSにて活動内容を発信 している。	
	35	個人情報に十分注意しているか	7	1		鍵付きの書庫の活用。	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通 や情報伝達のための配慮をしているか	7	1			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	3	2		

区分		チェック項目	はい	どちらともい えない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、 感染症対応マニュアルを策定し、職員や保 護者に周知しているか	5	3		各マニュアルを策定し職員 間で周知しているが保護 者への周知は不足してい る	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救 出その他必要な訓練を行っているか	7	1		年2回の防災訓練を実施 している。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8			定期的に研修会を実施し ている。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7	1		身体拘束を必要とする利 用児童はいない。	カニューレ抜管の危険がある 場合に於いては手を押さえた り、保護者様からの要望には 対応している事柄もある
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8			医師からの指示書はない が、保護者から情報収集 している。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共 有しているか	8			ヒヤリハットの作成はして いる。	作成後、全スタッフが周知できる よう指導していく。